

4月号

# 厚生連診療所だより

日本脳炎予防接種を受けましょう！



## 日本脳炎とは？

日本脳炎は、日本脳炎ウイルス感染により脳が炎症を起こす病気です。ヒトからヒトへ感染することはありませんが、ウイルスを持つブタから吸血した蚊に刺されることで、ヒトは日本脳炎に感染します。主にコガタアカイエカという蚊がウイルスを媒介します。日本脳炎ウイルスに感染した場合、1000人に1人が日本脳炎を発症し、発症した方の20～40%が亡くなってしまいますといわれています。主な症状は高熱、頭痛、めまい、吐き気などで脳炎を起こすと痙攣や麻痺、精神障害などの**重篤な後遺症を残しやすく、致死率も高く怖い病気**です。日本ではワクチンの普及、蚊に刺される機会の減少、一般居住とブタの生活との区別化など衛生面の改善によって感染者は激減しましたが、アジア諸国ではまだ多く、旅行先で感染する場合もあり、日本脳炎は過去の病気ではありません。

日本脳炎にかからないために  
蚊にさされない！  
ワクチン接種を行う



発症すると重篤な状態になり、命に危険が及ぶ可能性もある日本脳炎ですが、残念ながら治療薬はなく危険性を理解して予防に努めることが大切です。

## 予防接種

初年度2回（6～28日間隔）、翌年度1回の接種で基礎免疫ができ、その後は4～5年ごとに1回の接種で免疫が持続します。

料金：1回4,000円（税込）

ご不明な点はお気軽にお問合せください。

4月よりお薬手帳をご持参下さい。

<問い合わせ先>

熊本県厚生連診療所

TEL：(096) 328-1055

内線：2800